

病名 () 症状 (股関節の痛み) 患者番号： 患者氏名： 様

月日	/	/	/	/	/	/	/	/
経過 (病日等)	手術前日 (入院日)	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	術後4~13日	術後14~17日
達成目標	#手術の準備ができる #手術について理解できる #入院計画について理解できる #病棟内やベッド周囲の扱いについて理解できる	#手術への不安が軽減できる #手術の準備が整う	#手術後の状態が安定する #苦痛が軽減される	#疼痛が軽減される #リハビリができる	#疼痛が軽減される #車椅子に乗車し #離床が出来る #リハビリができる	#疼痛が軽減される #車椅子を使用し #離床が出来る #リハビリができる	#疼痛が軽減される #徐々に歩行が出来るようになる #リハビリができる	<<転院>> #感染の徴候が無い #痛みがコントロールできる #歩行が安定する
治療 ・ 薬剤 (点滴・内服)	現在服用しているお薬を確認させていただきます 入院中、内服薬は原則としてご報告頂いた内容に基づき、病院から用意いたします	医師の指示で内服薬を服用してもらうことがあります 術衣の更衣し、点滴を始めます	抗生剤の点滴を手術翌日まで1日2回行います。	血をサラサラにする注射をします。 (手術後3日迄) 痛み止めと貧血予防の薬が出ます		血をサラサラにする薬が出ます		
処置	爪切りを行います 血栓予防のためにストッキングを履きます	手術室まで移動します	弾性包帯にて固定します 血抜き管が入ります 手術後には酸素マスクと心電図モニターを装着します。	朝には酸素マスク・心電図モニターを外します 血抜き管を抜きます		適宜、傷の消毒をします		抜糸を行います
検査				適宜、採血とレントゲンを行います。			適宜、採血とレントゲンを行います。	
活動・安静度	制限はありません		ベッド上です		車椅子乗車訓練開始 (リハビリより指示があります)			
リハビリ	リハビリ計画を立てます			毎日リハビリを行います 詳しくは理学療法士より説明があります				運動・リハビリは続けましょう
食事	夕食までです アルジネードウォーターがでます	朝から食べられません アルジネードウォーターがでます	夕から食事がでます	食事の制限はありません				
清潔				適宜、体を拭きます			7日目頃、傷が良ければ入浴できます	
排泄	制限はありません		尿の管が入ってきます。 (ベッド上での排泄)		尿管を抜きます			
患者さま及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 手術について説明します 手術に必要なものを準備します		手術の結果について説明します その他注意点などについて説明します				退院後の生活について指導を行います 退院日の予定を相談します	退院後の服薬がある方は薬剤師が服薬指導に伺います
退院に向けて (在宅復帰支援計画) 相談	退院に向けてお困りな事がありましたら病棟担当相談員、又は担当看護師にご相談下さい					退院後の<<治療計画>> ・次回受診 ()		
その他 (看護計画など)	安全・安楽に検査・治療が受けられるようサポートして参ります					退院後の<<療養上の問題点>> ・		